

新型コロナワクチン職域接種について

1 概要

新型コロナウイルス感染症対策として、日本郵政グループ社員の健康安全を確保し、各種サービスの安定的提供と業務運行確保を図るため、新型コロナワクチンの職域接種を実施する。

2 実施内容

職域接種の実施内容は以下のとおり。

対象社員	信越管内に勤務する社員	
接種人数	1,000人	
接種日	接種1回目	接種2回目
※接種は2回実施	9月18日(土)、19日(日)	10月16日(土)、17日(日)
接種会場	信越郵政研修センター	
接種実施者	愛和病院(長野市)	
接種予約方法	予約システムを利用	
接種ワクチン	武田/モデルナ社のワクチンを使用	
サービス	勤務を要する日の全部または正規の勤務時間の一部を勤務しない場合、業務に支障のない範囲内で、その勤務しない期間を、勤務したものと見なす。(関連文書:2021-日人事0103「新型コロナウイルス感染症に関するワクチン接種を受ける場合の含む等について」(2021年6月18日発出))	
接種会場までの交通費	自己負担	

3 その他

- ・ 新型コロナワクチン接種は任意のため、決して社員に強制しない。
- ・ 社員は、接種予約を行う際に、必ず管理者へ報告を行い、管理者は、社員からの予約報告を受けた後、2回目の接種日の業務運行を考慮の上、接種可否について判断を行う、判断結果を社員に行う。
- ・ 管理者は、社員の接種状況等をみだりに他者へ伝えないよう注意するとともに、接種していない社員への不利益な扱いや差別が発生することがないように十分配慮する。